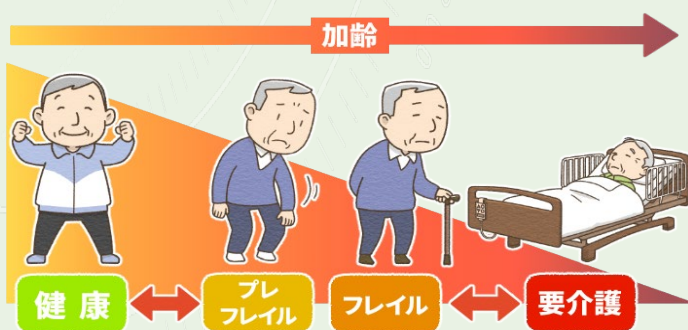


フレイルについて知ろう

- 司会** 細金直文(杏林大学医学部整形外科学 教授)
- 講演1** フレイルに早く気づき正しく介入するために
稲田成作(杏林大学医学部救急医学・整形外科学 助教)
- 講演2** フレイルやロコモに対する運動
稲永紗季(杏林大学医学部附属杉並病院 整形外科 助教)
- 講演3** フレイルと体力
山田 深(杏林大学医学部リハビリテーション医学 教授)



フレイルは正しく対処すれば、もどることも可能です！



2024年**5月18日(土)** 14:00~16:00 [開場13:30]

杏林大学三鷹キャンパス 第2病棟4階 大学院講堂

〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2

先着順
定員100名
入場無料
事前申込要

- ※ 中止・延期・その他につきましては、参加登録時にお預かりしたメールアドレス宛にご連絡致します。
- ※ 病院施設内および会場内では、マスクの着用をお願い致します。
- ※ 体調のすぐれない方は、当日のご参加をお控えください。

お申込方法

下記URLまたは右のQRコードからお申し込みください。
お申込み受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます。
<https://forms.office.com/r/i30pwEh4u9>



フレイルについて知ろう

“フレイル”という言葉聞いたことがあるでしょうか。これは英語の”Frailty“という単語がもとになっており、日本語では虚弱や老衰、脆弱などの意味に該当し、加齢に伴って心身が衰えた状態を指す言葉です。フレイルによって様々な心身の不具合を来すと生活の質が低下してしましますが、フレイルは正しく対処すれば、もとに戻ることも可能であることが特徴的です。

世界に先駆けて超高齢化社会に直面している本邦では、いかに早くフレイルに気づき適切な対応をするかが非常に重要になってきます。本公開フォーラムではフレイルの概念や早く気が付くための方法、適切な運動などについてお話させていただきたいと思います。

杏林大学医学部整形外科学教室 教授 細金 直文

○ 演者紹介 ○

細金 直文

【専門】整形外科学、脊椎、脊柱変形（側弯症、後弯症）

1997年慶應義塾大学医学部卒業。2006年米国に留学し脊柱変形を学ぶ。2010年から慶應義塾大学、2013年から防衛医科大学校勤務を経て2018年から杏林大学勤務。2020年より杏林大学医学部整形外科学教室教授（現在に至る）。

稲田 成作

【専門】整形外科学、重症多発外傷（骨盤骨折・開放骨折）、骨粗鬆症

2004年杏林大学医学部卒業、杏林大学整形外科学教室に入局後は関連病院での研修を経て杏林大学病院高度救命救急センターで整形外科外傷に従事。2022年より杏林大学医学部救急医学教室助教（現在に至る）。

稲永 紗季

【専門】整形外科学 膝関節 ロコモティブシンドローム

2011年杏林大学医学部卒業。関連病院や佼成病院での勤務を経て、2024年4月より杏林大学医学部付属杉並病院整形外科助教（現在に至る）。

山田 深

【専門】運動生理学、リハビリテーション医学

1997年慶應義塾大学医学部卒業。2006年より杏林大学に所属。2010年より2012年まで宇宙航空研究開発機構研究員として、微小重力環境での身体機能低下に関する宇宙医学研究に携わる。2020年より杏林大学医学部リハビリテーション医学教室教授（現在に至る）。

◆三鷹駅 南口（JR中央線・総武線）

●バス乗り場 [7番] 仙川行、晃華学園東行
「杏林大学病院前」下車……………約20分

●バス乗り場 [8番] 野ヶ谷行
「杏林大学病院入口」下車……………約20分

◆吉祥寺駅 南口（JR中央線・総武線・京王井の頭線）

●バス乗り場 [6番] 野ヶ谷行、深大寺行
「杏林大学病院入口」下車……………約20分

野ヶ谷経由 調布駅北口行
「杏林大学病院前」下車……………約20分

●バス乗り場 [7番] 仙川行、新川団地中央行
「杏林大学病院前」下車……………約20分

◆仙川駅（京王線）

●バス乗り場 [1番] 吉祥寺駅中央口行、三鷹駅行
「杏林大学病院前」下車……………約15分

◆調布駅（京王線）

●バス乗り場 [11番] 杏林大学病院前行
「杏林大学病院前」下車……………約25分

●バス乗り場 [12番] 野ヶ谷経由 吉祥寺駅行・吉祥寺駅中央口行
「杏林大学病院前」下車……………約25分

